



# Infectious Diseases Weekly Report City of Kita

## 感染症発生動向調査／東京都北区感染症週報

2011年15週 (平成23年4月11日～平成23年4月17日)

東京都北区感染症情報センター 電話 03 (3919) 3102

東京都北区では、東京都北区感染症発生動向事業実施要綱を定め、感染症法に基づく感染症の情報の収集、整理、分析及び情報の公開等を行っています。

東京都北区感染症週報では、感染症発生動向事業に基づき最新の感染症情報を公開をしています。

東京都及び厚生労働省による集計分については下記のインターネットのホームページでご覧になれます。

○東京都感染症情報センターのホームページアドレス

<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/weekly/index-j.html>

○厚生労働省／国立感染症研究所感染症情報センターのホームページアドレス

<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

### 全数報告感染症及び定点感染症(週報告)

#### I 全数報告感染症(週別)

対象疾患	2010年	2011年							累計
	累計	09週	10週	11週	12週	13週	14週	15週	
(二類感染症) 結核 (注)	—	1	2	4	1	4	6	4	37
(三類感染症) 腸管出血性大腸菌感染症	10	0	0	0	0	0	0	0	0
(三類感染症) 細菌性赤痢	4	0	0	0	0	0	0	0	0
(三類感染症) 腸チフス	1	0	0	0	0	0	0	0	0
(四類感染症) A型肝炎	2	0	0	0	0	0	0	0	0
(四類感染症) レジオネラ症	1	0	0	0	0	0	0	0	0
(五類感染症) アメーバ赤痢	1	0	0	0	0	0	0	0	0
(五類感染症) 後天性免疫不全症候群	2	1	0	0	0	0	0	0	2
(五類感染症) 梅毒	1	0	0	0	0	0	0	0	0
(五類感染症) 麻しん	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(五類感染症) 風しん	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(注) 結核は新規登録者数 2010年累計は未確定

#### II 直近4週間の定点感染症報告数(週報告)

対象疾患	※定点 医療 機関数	2011年							
		12週		13週		14週		15週	
		報告数	報告数 ／定点	報告数	報告数 ／定点	報告数	報告数 ／定点	報告数	報告数 ／定点
RSウイルス感染症	7	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
咽頭結膜熱	7	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	7	3	0.43	0	0.00	1	0.14	7	1.00
感染性胃腸炎	7	23	3.29	22	3.14	25	3.57	20	2.86
水痘	7	7	1.00	7	1.00	1	0.14	8	1.14
手足口病	7	0	0.00	0	0.00	2	0.29	0	0.00
伝染性紅斑	7	1	0.14	2	0.29	0	0.00	0	0.00
突発性発しん	7	2	0.29	5	0.71	4	0.57	4	0.57
百日咳	7	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
ヘルパンギーナ	7	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
流行性耳下腺炎	7	0	0.00	2	0.29	2	0.29	1	0.14
不明発しん症 (注1)	7	0	0.00	2	0.29	0	0.00	0	0.00
川崎病 (注1)	7	0	0.00	0	0.00	1	0.14	0	0.00
インフルエンザ (注2)	11	73	6.64	78	7.09	47	4.27	47	4.27
急性出血性結膜炎	1	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
流行性角結膜炎	1	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00

(注1) 不明発しん症、川崎病は東京都が独自に指定する疾患。

(注2) 鳥インフルエンザ感染症を除く。

### Ⅲ 概況

#### ■全数報告感染症

一類～五類までの全数報告の感染症について、区内医療機関からの発生届出はなし。  
結核の新規登録者は第12週4名。

#### ■麻しん

北区での発生はありませんが、東京都では第14週3件であった発生が、第15週には13件に急増しています。  
今後、ワクチン未接種者を中心に流行が拡大する可能性がありますので十分ご注意ください。

##### ●都内における麻しんの流行について

<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/hodo/presskansen110420/index.html>

#### ■インフルエンザ

東京都全域に出されていたインフルエンザの流行警報は解除となりました。  
区内の報告数は、第13週をピークにインフルエンザB型の流行がありましたが、その後減少しはじめました。  
しかし、第14週4.27、第15週4.27と、減少が止まっており、今後の状況を見極める必要があります。  
引き続き、家庭、学校、職場等での予防対策に万全を期し、今後の流行状況には十分ご注意ください。

##### ●インフルエンザの予防対策 <http://www.city.kita.tokyo.jp/docs/service/620/062015.htm>

##### ●北区の新型インフルエンザへの対応状況について

<http://www.city.kita.tokyo.jp/docs/service/620/062016.htm>

#### ■感染性胃腸炎

第14週には3.57、第15週は2.86と微減しました。例年の傾向からも、同様の水準で感染が継続していくものと考えられますので、引き続き、家庭、学校及び施設等での手洗い等の感染予防対策に万全を期してください。

##### ●感染性胃腸炎の予防対策 <http://www.city.kita.tokyo.jp/docs/service/620/062005.htm>

#### ■その他の定点報告感染症

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の発生が増加しています。

水痘、突発性発しん症及び流行性耳下腺炎等の発生が散見されていますが、特異な発生とはなっていません。

### Ⅳ 医療機関からのコメント

■（王子地区）感染性胃腸炎もインフルエンザもだいぶ少なくなってきました。

■（赤羽地区）インフルエンザA型3名、B型6名。

### V 注意情報・お知らせ

#### ■新型インフルエンザ(A/H1N1)の季節性インフルエンザへの移行について

平成23年3月31日新型インフルエンザ(A/H1N1)が「新型インフルエンザ等感染症」でなくなった旨の厚生労働大臣による公表がされました。

4月1日以降は、新型インフルエンザ(A/H1N1)は「インフルエンザ(H1N1)2009」との名称を使用し、季節性インフルエンザとして対策を実施することとなりました。

#### ■野鳥等の鳥インフルエンザ情報

国内の野鳥及び養鶏場の鶏に、鳥インフルエンザ(H5N1)による感染が報告されています。

東京都内での鳥インフルエンザ(H5N1)の検出はありませんが、鳥への接触には十分に注意してください。

##### ●感染症の注意情報 <http://www.city.kita.tokyo.jp/docs/inform/620/062008.htm>

##### ●最新の情報（国） <http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou18/index.html#section01>

#### ■感染症の症例定義、届出様式等の変更

感染症の法律が一部改正され、一部感染症の症例定義、届出様式の新設、変更がありました。

新たにに感染症に指定されたのは、「チクングニア熱」、「薬剤耐性アシネストバクター感染症」の二つです。

また、平成23年3月4日付け健感発0304第1号厚生労働省健康局結核感染症課長通知により「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第12条第1項及び第14条第2項に基づく届出の基準等について」が一部改正され、平成23年4月1日より実施されることとなり、一部発生届及び症例定義が変更となっています。

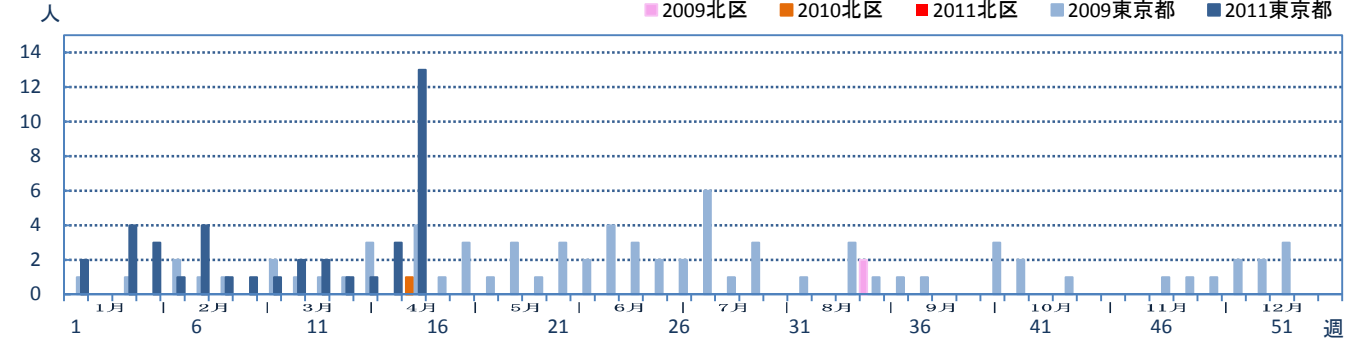
##### ●感染症に基づく医師等の届出について <http://www.city.kita.tokyo.jp/docs/service/069/006915.htm>

#### ■麻しん

国では、麻しん排除計画を策定し、2012年までの排除達成を進めています。麻しんの定期予防接種の対象者で未接種の方は、できるだけ早くワクチン接種を受けましょう。詳しくは、下記のホームページをご覧ください。

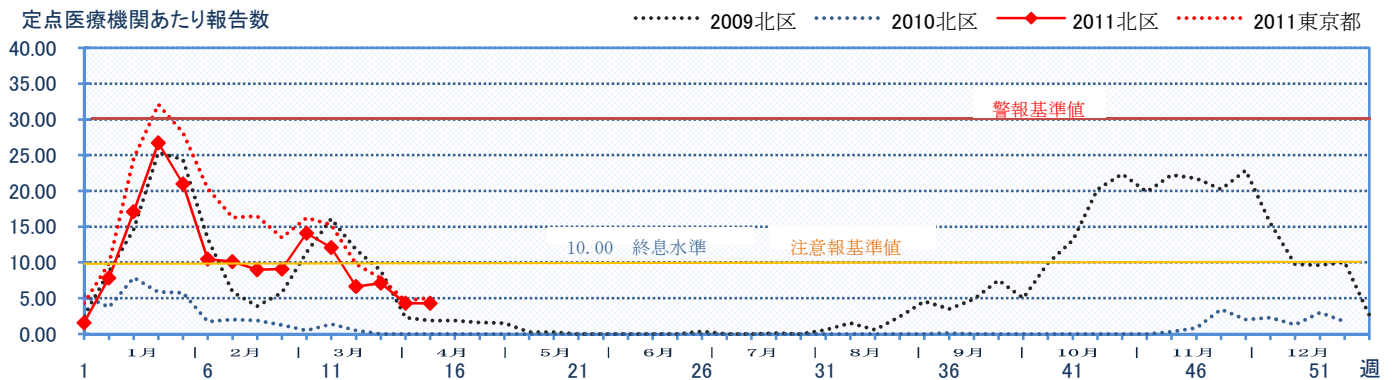
VI-1 全数報告感染症

■ 麻疹



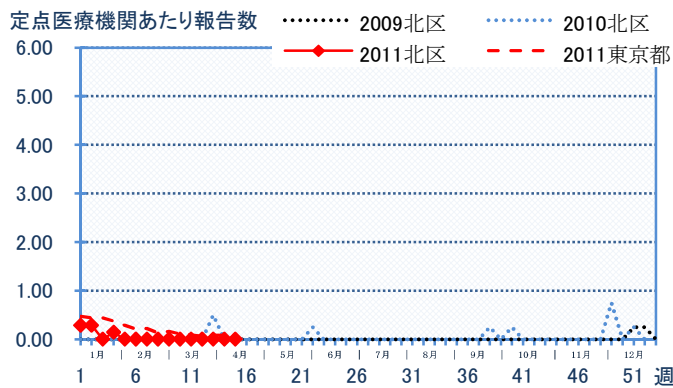
VI-2 内科定点疾患

■ インフルエンザ

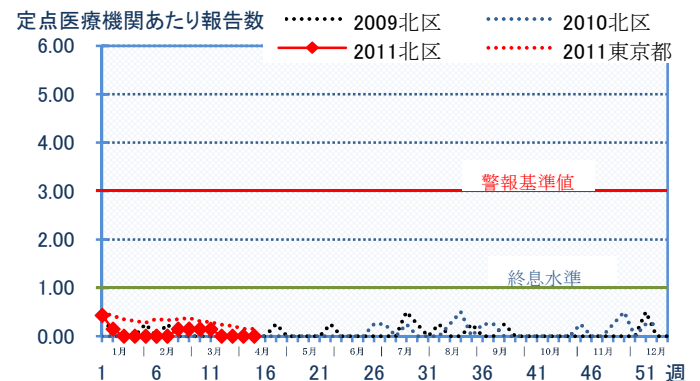


VI-3 小児科定点

■ RSウイルス感染症



■ 咽頭結膜熱



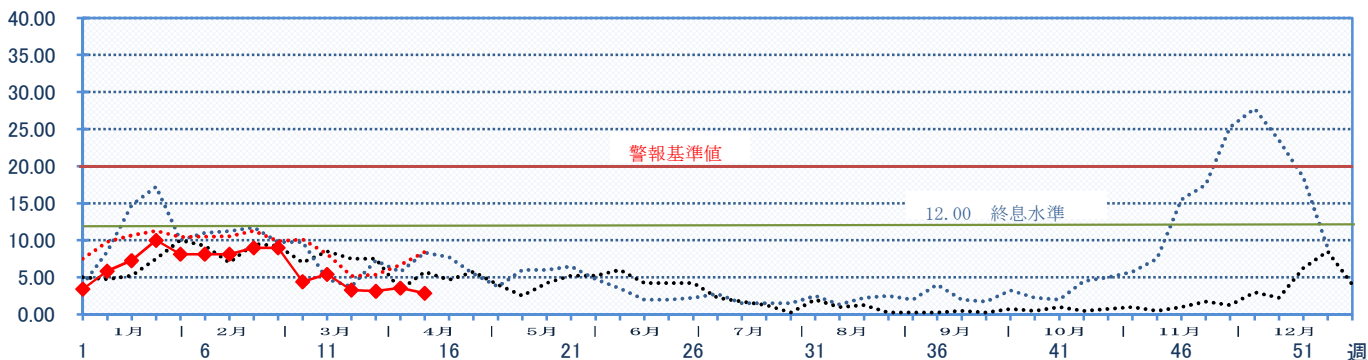
■ A群溶血性レンサ球菌



## ■ 感染性胃腸炎

定点医療機関あたり報告数

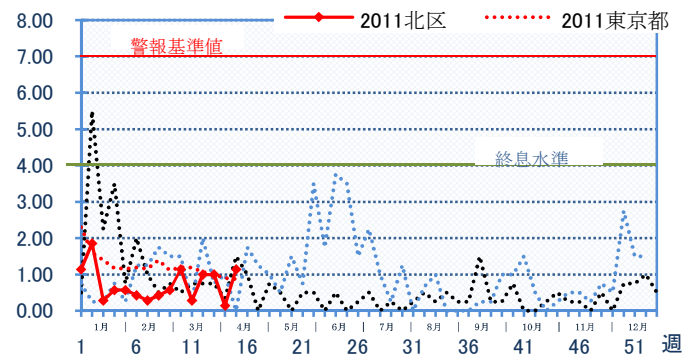
..... 北区2009    ..... 北区2010    —●— 北区2011    ..... 東京都2011



## ■ 水痘

定点医療機関あたり報告数

..... 2009北区    ..... 2010北区  
—●— 2011北区    ..... 2011東京都



## ■ 手足口病

定点医療機関あたり報告数

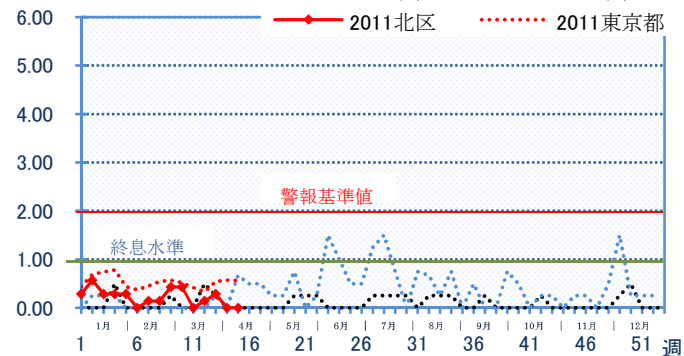
..... 2009北区    ..... 2010北区  
—●— 2011北区    ..... 2011東京都



## ■ 伝染性紅斑

定点医療機関あたり報告数

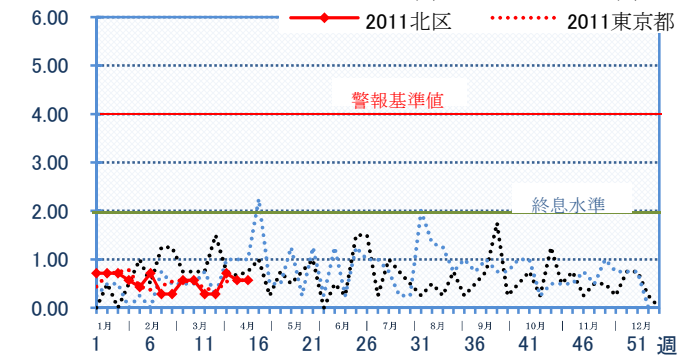
..... 2009北区    ..... 2010北区  
—●— 2011北区    ..... 2011東京都



## ■ 突発性発しん

定点医療機関あたり報告数

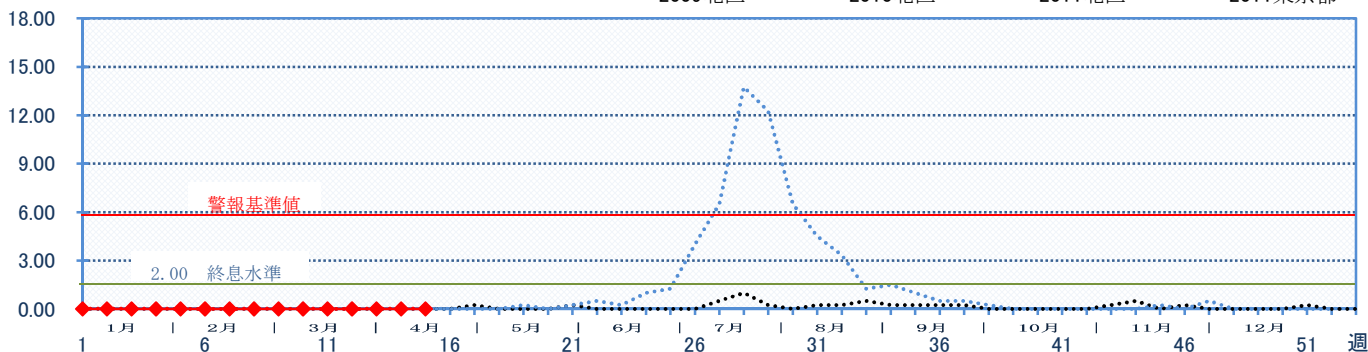
..... 2009北区    ..... 2010北区  
—●— 2011北区    ..... 2011東京都



## ■ ヘルパンギーナ

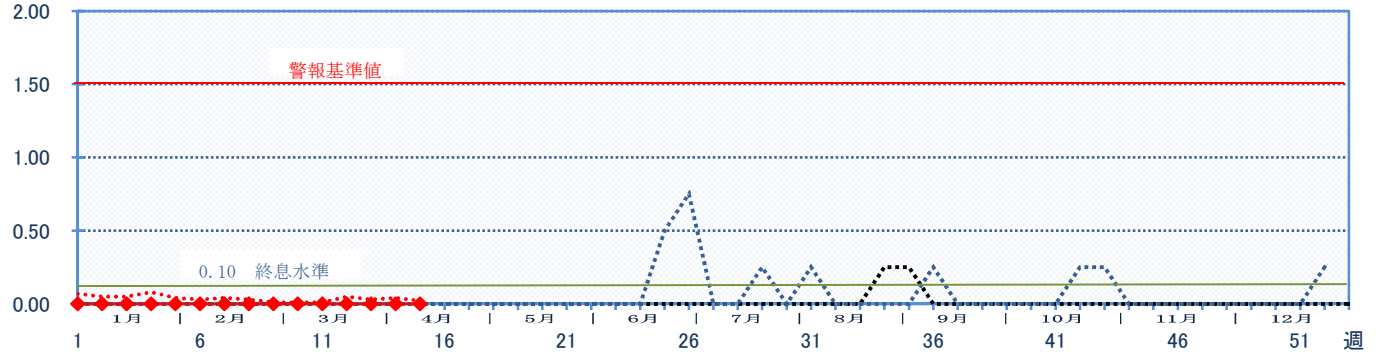
定点医療機関あたり報告数

..... 2009北区    ..... 2010北区    —●— 2011北区    ..... 2011東京都



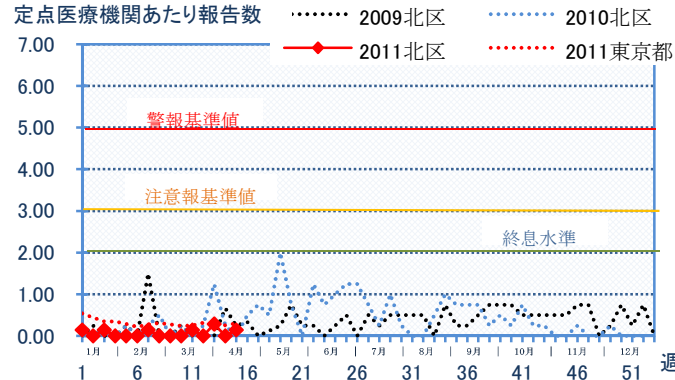
### ■百日咳

定点医療機関あたり報告数



### ■流行性耳下腺炎

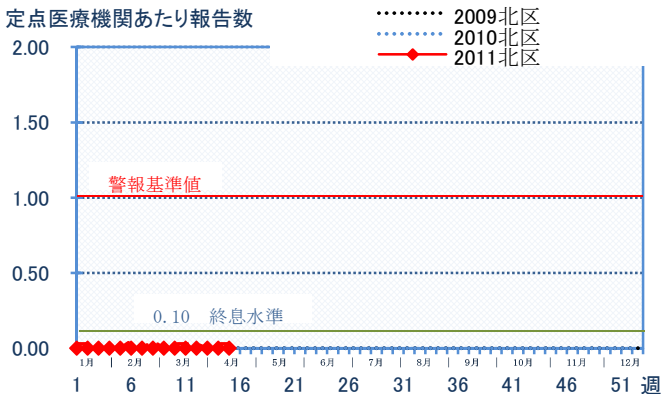
定点医療機関あたり報告数



### VI-4 眼科定点

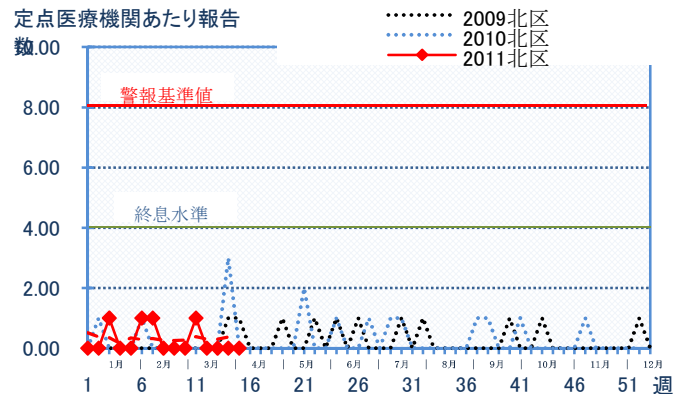
#### ■急性出血性結膜炎

定点医療機関あたり報告数



#### ■流行性角結膜炎

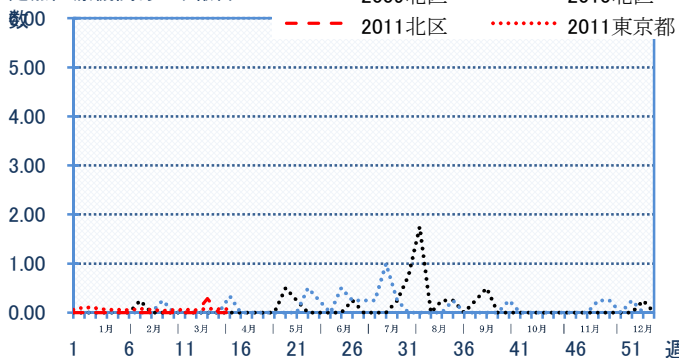
定点医療機関あたり報告数



### VI-5 東京都独自指定疾患

#### ■不明発しん症

定点医療機関あたり報告数



#### ■川崎病

定点医療機関あたり報告数



## 定点感染症(月報告)

定点報告感染症のうち、月報告の感染症である以下の性感染症については、該当月の結果は翌月始めに報告されるため、前月までが掲載されています。

月報告がされた段階で、適宜更新いたしますので、該当週をご参照ください。

※2011年4月分は第18週にて公開予定です。

### I 直近4ヶ月間の性感染症報告数 (2011年2月分は第09週週報にて報告予定)

対象疾患	定点医療機関数	2010年				2011年			
		12月		1月		2月		3月	
		報告数	報告数/定点	報告数	報告数/定点	報告数	報告数/定点	報告数	報告数/定点
性器クラミジア感染症	1	1	1.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
性器ヘルペスウイルス感染症	1	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
尖圭コンジローマ	1	2	2.00	3	3.00	0	0.00	1	1.00
淋病感染症	1	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
トリコモナス症 (注)	1	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
梅毒様疾患 (注)	1	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00

(注3) トリコモナス症、梅毒様疾患は東京都が独自に指定する疾患。

### II 過去12カ月の性感染症報告グラフ (前月までの集計結果を掲載)

